

「さいたま市が盆栽に5億円？」

～～ 5億円をかける価値があるかどうか？ あなたはどう思いますか？ ～～

面白いニュースをやっていました。

さいたま市が盆栽を買うのに5億円！

一見、無駄な税金を使うのか？と思われるかもしれませんが、この顛末は、こんなことです。

さいたま市が「わが町の名物」を創ろうとして、ターゲットにしたのが、盆栽でした。

市内には江戸時代以来の盆栽職人が多く住んでいる。

そこで盆栽博物館みたいなものを創り、その展示の為に盆栽を購入する。

その盆栽の購入金額が5億円。

さいたま市民は、大切な血税を盆栽ごときに投資するのに反対との意見が多いようです。

さて、あなたは、「賛成、もしくは反対」どちらでしょうか？

大切な税金、もっと有意義な使い道があるはずだ！」

年金、社会保障費に使うべきだ！」

いろいろな意見があると思います。

少し、視点や視野を変えてみると、今までと違った景色が見えてきます。

部分と全体」

目先の事と未来の事」

自分個人のことより 市全体・日本全体・世界のこと

目の前のことより 5年後 10年後の将来の姿

盆栽」は個人の趣味。

しかし、世界から見ると「日本の文化」なんですね。欧米では小さなブームだと！

日本古来の伝統技術の伝承。職人の育成。

絵画の「美術館」が良くて、盆栽が何故だめなのか？

目先の自分のことばかりでなく、未来の日本人の為に何を残すのか、大切にするのか？

今一度、日本人として、世界に誇れる「日本の伝統文化」を考える時期が来ていると感じます。

21世紀の日本は世界に誇れる観光の国になるはずですよ。

外国人から見て、日本らしい文化・芸術は何なのか？

もう西日本（九州など）では外国人抜きでは観光産業は成立しない状況になっています。

別府温泉では、外国人で占拠されているそうです。

そして京都・奈良。

<コメント>

海外に行ってみると日本の伝統文化の素晴らしさに、初めて気づく！

21世紀は、日本の文化を見直す時代が来ている。

アイデンティティの確立。自己概念。自分自身を見直す。

それは日本を見直すことがスタート。歴史・文化を大切にすること。

世界（海外）からの視点・視野で、伝統ある文化と資産を見直しましょう